

平成21年度もたいへんお世話になりました。

いつも「ともに」に多大なご支援をいただき、ありがとうございます。「通信ともに 第2号」の発行が遅れたことをお詫び申し上げます。

今年度は「ワークショップようてい」の体制が変わり、障がい者が利用できる施設が増えたことで、「ともに」の活動も実りある一年となりました。来年度も理念としております、障がいや病気にかかわらず暮らせる地域づくりの活動を、皆さまと一緒に歩んでいきたいと思っております。

今年度ワークショップようていは、 こんな活動をしました！

通常活動

- 障がい者の日中活動の場として、生活訓練、作業訓練、余暇活動を行なってきました。
- ボランティアや実習生（医学生・看護学生・中学生）を受け入れ、研修の場の提供と交流を行なってきました。
- 家族会や町内会など地域の方との連携を積極的に行なってきました。



調理実習週1回実施

作業所交流会（余市町にて）



行事活動

- 花見、七夕、クリスマスなど季節ごとの食事会を、他の団体や近所の方を招いて実施しました。
- 夏期は内外の町村へ、冬期は倶知安町内を中心に施設などの見学を行ないました。
- たんぼぼ家族会と合同で、町の保健師と栄養士を招き「健康づくり講座」を実施しています。

ワークショップようてい 利用者からの手紙。

新しい体制になって4ヶ月が過ぎ、よりアットホームな雰囲気の中で有意義に過ごしています。

現在の主な作業は、午前中は除雪と昼食づくり、午後は雪が残っていれば除雪をしたり、雪のないときは牛乳パックなどを整理したりしています。みんなが飲むお茶代は、今までは月ごとに定額負担していましたが、今後は各自必要なときに自己負担するようになりました。また夕食会や施設見学を行ない、他の人との交流も積極的に行なっております。

今後とも私たち利用者は、より社会生活になじんでいけるよう、作業所で過ごしていきたいと思っております。これからもよろしくお願ひします。

ワークショップようてい 利用者 松倉 悟



今年度「ともに」が主催・共催した行事です。

- ※ みんなで学ぼうシリーズ 「アルコール依存症について」 6月11日（木）
場所：喫茶陽だまり
講師：倶知安厚生病院・精神神経科 医師 新出泰士氏 受講者：27名
- ※ 第14回 セミナー&キャンプ in しりべし 7月24日（金）－25日（土）
場所：小樽市 参加者：150名
- ※ 第6回こころのルネッサンス 10月31日（土）－11月1日（日）
場所：倶知安厚生病院（たっぷり SST の時間）、保健福祉会館（基調講演、シンポジウム）
講師：村本好孝氏（SST 認定講師）ほか
- ※ WRAP（元気回復行動プラン）勉強会
2月14日（土）－15日（日）
場所：倶知安厚生病院
講師：村上元氏、神代直人氏
受講者：17名
- ※ “福祉発” まちづくり講演会 3月13日（土）
場所：保健福祉会館
講師：NPO 法人 BAKU 理事長 坂内洋士氏
倶知安厚生病院精神神経科 主任医長
NPO 法人「ともに」理事 土田正一郎
受講者：40名



WRAP 勉強会

平成22年度通常総会開催のお知らせ

今年も通常総会を開催いたします。正会員の皆さまには年度始めのお忙しい時期ではありますが、万障お繰り合わせのうえ、ご出席くださいますようお願いいたします。

日時：4月23日（金）午後1時受付開始、午後1時30分開会

場所：倶知安町保健福祉会館

（今年度の正会員会費も同時に承ります）

たくさんのご寄付 ありがとうございます！

のべ254名の方よりお心遣いをいただきました。ワークショップようていの運営に大切に使用させていただいております。ありがとうございます。

主な寄付物品

- 食材各種（お米、野菜類など。利用者の給食に活用しております）
- お菓子、果物類 ○飲み物（お茶、コーヒー、ジュースなど）
- 書き損じはがき、牛乳パック（換金して利用者の作業手当に充当しています）
- タオル、布類（作業材料に活用のほか、ウエスとして使用しております）
- 空気清浄機、電気スタンド、炊飯器、花苗、ターンテーブル

